

シニアのための地域入門活動講座10周年記念誌

空高く 陽燃ゆる秋

～地域・活動・仲間とシニアライフ～



板橋フォーラム実行委員会
四季の会記念誌編集委員会

はじめに

歳を重ね「毎日が日曜日」となったとき、これとどう向き合い、どう生きるのか。

定年後のノウハウ本が書店にズラリとならんでいるように、この問題は現代を生きる私たちにとって、ある意味で大きなテーマです。そしてただひとつ確実に言えることは、このテーマには正解がないということです。ならば、同じ時代をこの板橋という地域で生きる当事者が、それぞれの答えを徒然に書き記してみる。その試みが本誌です。

共通するキーワードは「地域」「活動」「仲間」。

その前に、簡単に本誌の背景と経緯をご紹介させていただきます。

21世紀の幕があけて数年がたったころ「2007年問題」が叫ばれました。相対的に人口の多い「団塊の世代」が定年を迎えて、2007年からの大量退職によって発生するであろう現象や問題を総称しそう呼ばれました。結果的には、多くの企業・組織で制度的に雇用延長などが実施されたことにより問題は表面化することなく過ぎました。

この「2007年問題」は、あくまで経済・産業面で叫ばれた危機でしたが、逆に地域社会の側からこれを捉えれば「仕事で培った能力・スキルを備え、まだまだ動ける人材が地元・地域にかえってくる」「このエネルギーを板橋で吸収し、活かすことができれば地域社会は変わるかもしれない」。すなわち「絶好のチャンス」ということになります。

そこで板橋フォーラムでは、2006年に「2007年問題対策検討会議」を起ち上げ、この問題を学習・検討し、その成果を政策提言にまとめました。その提言の一つに「団塊世代向け退職後のための準備セミナー」がありました。字のとおり、退職を間近に控えた方に対する地域での仕掛け、そして地域デビューへの事前学習とトレーニングのためのセミナーです。翌年度、区役所と協働し「50代&60代のための地域入門 実践・活動講座」と銘打ち講座を実施しました。初年度の講座で手応えをつかんだこともあり、その後名称を「シニアのための地域入門活動講座」と変え、試行錯誤しながら10年間継続して実施してきました。

講座のポイントは、座学と活動体験がセットとなっている点です。座学はボランティア・地域活動に関する初歩的な知識やその意義について学び、活動体験は10を超すメニュー（団体・施設）の中から3つ以上を本人が自由にセレクトします。また、もうひとつのポイントは講座を通じて人間関係をつくり、修了後は受講者同士のグループを起ち上げ、その後もゆるやかにつながりを継続していくところです。

講座も2016年度で開講満10年を迎えました。この間受講された方は350人を超えますが、企画運営を担ってきた「板橋フォーラム実行委員会」と各期受講者グループの横断的ネットワークである「四季の会」にて、この道のりを記念し『空高く 陽燃ゆる秋 ～地域・活動・仲間とシニアライフ～』というカタチでまとめたのが本誌です。

晴れわたる秋の日、静かに燃える太陽。このタイトルが表すとおり、単に講座の10年間を記録するのではなく、主催者・企画運営者・受講者のそれぞれから、講座での学びや出会いそして地域活動とのつながりなどを綴っていただき、そのものがたりを紡ぐかたちで編集・作成しました。いわば本誌は、寄稿した一人ひとりの内なる想いの結晶であると同時に、シニア世代の地域での生き方のささやかな実証の回答用紙でもあります。

シニアのそして地域活動の一入門書として、次の世代そして地域活動の門前に立つ方々への“ともしび”になることを祈念し、本誌を世におくります。

空高く 陽燃ゆる秋

～地域・活動・仲間とシニアライフ～

Memorial Anthology of a Senior Activity Seminar's 10th Anniversary

目次

はじめに3

第1章

「シニアのための地域入門活動講座」10年の歩み6

第2章

My senior life story ～受講者・関係者からの寄稿～(前篇)

第1期 オータムクラブ12
 第2期 サマーズ19
 第3期 スプリング倶楽部20
 第4期 キンコンカン25
 第5期 にりんそう5 (ファイブ)27

第3章

My senior life story ～受講者・関係者からの寄稿～(後編)

第6期 ウィンターズ38
 第7期 虹の会43
 第8期 かがやき8 (エイト)48
 第9期 悠久の会53
 第10期 サークル柔ら会59

第4章

資料・データ編

講座チラシ64
 活動体験先リスト65
 講座アンケート集計結果66
 シニア オープンカレッジセミナー69
 平成29年度講座プログラム70
 寄稿者一覧71

編集後記72

寄付者一覧73



板橋区で10年続く「ある講座」。

この講座の受講者が手にしたものは…。

たどり着いた人生の秋、シニアライフの「楽しみ」を見つけた
それぞれのものがたり。

板橋という「地域」、ボランティアな「活動」、上下のない「仲間」。

それはひとつの欲びであるということ、
当事者の手記を通して描いた一冊のドラマ。